令和６年３月２日

保護者様

北区立浮間小学校
校長　宮﨑　史隆

令和５年度　保護者学校評価アンケートについて（回答）

令和５年度の学校評価アンケートにご協力くださいましてありがとうございました。いただいたご意見は教職員で共有し、今後の学校運営に生かしていきます。また、ご意見に対する回答をご覧いただければ幸いです。

令和5年度保護者アンケート　回答２２０件（２８．２％）

Ｎｏ	項目(4:よくあてはまる 3:あてはまる 2:あまりあてはまらない 1:まったくあてはまらない 0:評価できない	4	3	2	1	0	4+3
10	お子さんは、きたコンの操作ができる	49.1	46.4	3.9	0.0	0.6	95.5
24	学校は、個人面談や授業公開などをわかりやすく伝え、保護者との協力関係を築いている	31.4	63.6	3.8	0.6	0.6	95.0
15	学校は、桜草栽培・うきうき池・うさ山、浮間の自然を生かした教育活動を進めている	50.0	44.5	3.1	0.0	2.4	94.5
21	学校は、給食指導や食育の学習を通して、よい食習慣を身に付けられるように指導している	37.7	56.4	3.9	0.6	1.4	94.1
17	学校は、縦割り班活動などの異学年交流で児童同士の相互理解を図っている。	29.1	62.3	5.0	0.6	3.0	91.4
27	学校は、体育館や校庭を整備し、施設の安全を確保している	31.4	60.0	7.0	0.0	1.6	91.4
11	お子さんは、きたコンの使い方のルールを守っている	48.6	42.7	6.9	0.9	0.9	91.3
13	学校は、お子さんに分かりやすい授業を行っている	28.2	62.7	6.0	0.6	2.5	90.9
9	お子さんは手洗いやはみがきなど、健康に気を付けて生活している	36.8	53.6	8.6	1.0	0.0	90.4
12	保護者用まなびポケットの欠席連絡や、学校や学級からのお知らせを活用している	40.9	49.1	8.6	0.8	0.6	90.0
19	学校は、体育の授業やＵＥＴ（うきまエンジョイタイム）を通して、お子さんの体力づくりを進めている	23.2	66.8	6.0	0.0	4.0	90.0
25	学校は、ホームページや学校・保険・給食などの学校の取組や子供たちの様子を伝えている	26.4	63.2	8.6	0.9	0.9	89.6
18	学校は、集会活動・クラブ活動・縦割り班活動を通して、児童の自主性や協調性を高めている	21.4	67.3	6.3	0.6	4.4	88.7
5	お子さんは、学校や学級でよい友達関係を築ている	31.8	55.9	9.5	0.9	1.9	87.7
16	学校は、授業・学級活動など、あらゆる教育活動を通して、児童の道徳性を高めている	21.8	65.5	6.5	0.6	5.6	87.3
26	学校は、通知表を子供の学習・生活状況が分かり、励ましの資料になるよう作成している	20.5	66.8	8.6	3.2	0.9	87.3
20	学校は、保健指導を通して、お子さんの心を体の健康づくりを進めている	20.0	65.9	8.1	0.0	6.0	85.9
7	お子さんは、食事や睡眠などに気を付けて、規則正しい生活をしている	32.3	52.7	13.6	1.4	0.0	85.0
14	学校は、お話会・読み聞かせ・読書月間などを通して、充実した読書活動を行っている	30.9	54.1	8.0	0.9	6.1	85.0
1	お子さんは、授業に意欲的に取り組んでいる	26.8	57.7	13.6	0.9	0.9	84.5
22	学校は、お子さんのことを理解し、児童の相談や悩みになどに対し、適切な指導や対処をしている	24.1	58.6	9.1	1.2	7.0	82.7
4	お子さんは、学校に喜んで登校している	39.1	42.3	15.5	2.2	0.9	81.4
23	学校は、保護者からの教育的な相談に適切に対応している	18.6	62.3	6.5	1.2	11.4	80.9
3	お子さんは、家庭学習の準備を自ら進んで行うことができる	23.2	50.0	23.2	3.6	0.0	73.2
6	お子さんは、あいさつやよい言葉づかいが身についている	19.1	53.2	25.9	1.2	0.6	72.3
2	お子さんは、家庭学習に意欲的に取り組んでいる	16.8	51.8	25.5	5.9	0.0	68.6
8	お子さんは、運動を通して体力を向上させている	28.6	40.0	27.3	3.2	0.9	68.6

Ａ　児童への指導について

（１）持ち物

きたコンを持ち運びする日のランドセルが非常に重い。きたコンがない日も６～７冊のノートや教科書が常に入っており、鞄本体の 1.3～1.5kg も加えると成長中の７歳の身体には負担が大きすぎる気がします。家庭で使う(宿題)ドリルノート・教科書以外を持ち帰る必要は何でしょうか？その日家で必要な本をチェックし、選んで鞄に入れる、持ち帰る方が児童達にとっても自分に必要な者は何か考える練習になると思う。次年度は置き本を拡大していただきたい。【１年生】

⇒原則、家庭学習等に必要な物のみを持ち帰らせています。

（２）宿題

①宿題でプリントの課題を出す場合は一緒に解答もいただきたい。【2 年生】

⇒できる限りその日の宿題の答えを学びポケットで配信するようにしますが、宿題の内容によっては翌日となることをご了承ください。

②夏休みの宿題量は、せっかくの夏休みなのでいろいろな体験をさせて学校ではなかなかできないこともチャレンジさせたいのに宿題量が多過ぎ、かつ親の負担も大きい。【4 年生】

⇒自由研究等の夏休みならではの児童にチャレンジさせたい課題があります。それと教科のバランスを考え、過重な負担とならないよう配慮をします。

（３）給食

給食をグループで食べるよう戻してほしい。

⇒令和６年度から従来のように班でまとまって喫食させる予定です。感染症が流行した場合は、現在のような対応をする場合があります。

（４）オンライン授業

無理のない範囲内で、臨機応変にオンライン授業のご対応を【3 年生】

⇒教師が出席している児童に集中して対応することや、オンライン用に教師のきたコンを使うときたコンを活用した授業ができなくなるため、欠席者のためのオンライン授業は行っていません。特段の事情がある場合はご相談ください。

（５）生活指導

①自分の子供を含め、クラス内で子供たちが晒し者になるような怒られ方をしていると話を聞くことが多々ある。頑なに否定するのではなく、「なぜ？」という部分を子供たちに伝え関わっていただけるとありがたい。

⇒私達は子供たちの人権に配慮しなければなりません。子供たちの良くない言動に対しては、子供がなぜよくなかったのか過ちを理解し、改善を図れるよう指導を行います。

②学級ごとでルールが異なることはやめていただきたい。

⇒全学級で児童が「浮間のよい子のきまり」をもとにルールを守りながら気持ちよく学校生活を送らせたいと思います。きまりにない課題については、その都度全校または学年で共通理解を図り子供たちが混乱しないようにします。

③子供の特性や関わり方など、全職員（6 組）で共有していただき、担任の先生がクラスで問題が起きた際に、相談だけではなく一緒に取り組んでもらえる体制があるといいなと思う。【6 組】

⇒６組では児童の情報を担任や交流講師の先生方と日常的に共有しています。何かございましたら遠慮なくご相談ください。

（６）登校班

①登校班は不安だと思う。現状を見ると意義を感じない。そもそも実態として、班員の集合ができていない（家庭の問題もあると思うが)。

⇒班長が中心になってきちんと登校できている班がある一方で、登校班でなく１人で来る児童が固定化したり登校の列が乱れたりしている状況があります。児童に集団登校のねらいを理解させ改善を図ります。

（７）きたコン

①一度立ち上げてパソコン画面を見始めると、時間の概念がなくなってしまうほど集中してしまい、ほぼ約束を守ることを忘れてパソコンに没頭している。学校の教材の一つとして配られているものなので取り上げてしまうこともできず、注意されたくないからか、こそこそと親の目の届かない場所でパソコンと向き合っているときもあり、本当に毎日困り果てている。【4 年生】

⇒ＳＮＳ家庭ルールについて家庭で児童と再度確認していただければ幸いです。学校でもＳＮＳルールに基づいてきたコンを正しく活用できるよう指導を重ねてまいります。

（８）行事

①運動会は、赤組、白組で点数をつけて競い合わせ、勝つ喜び、負ける悔しさを身に付ける場を提供したほうが良いのではないか。【2 年生】

⇒検討課題とします。

②「町たんけん」で保護者の引率を必要とするのであれば、もう少し日程を考えていただけると協力できる家庭が増えるのでは。社会科見学で先方が大変忙しそうで５分～１０分程で終わってしまった。

⇒引率のご協力ありがとうございました。ご指摘の通り日程のこと、先方での活動時間の確保などを含めて企画したいと思います。

（９）水泳

水着の急な仕様変更（スカート付きワンピース不可）は理解に苦しむ。【2 年生】

⇒数年前より、「水泳のお知らせ」で「フリルやスカートの付いていない物」とお願いしています。プール内では子供同士近い距離で運動することが多く、手や足がひっかからないようにするためです。前年度まではコロナの関係で水泳の時数を確保できない可能性があつたため、フリルやスカートがついていても個別にお願いしませんでしたが、今年度からは時数確保の目途がついたので個別にお願いさせていただいています。

Ｂ　広報活動

（１）ホームページ

①ＷＥＢページを更新して欲しい。ホームページは子供たちの学校生活を知る手段なので、「お知らせ」に写真付きで掲載していただければと思う。【2 年生】

⇒ホームページについては各学年とも月に１回以上更新できるようにします。

（２）各種お便り

①可能な限り情報元を一元化していただくと保護者としては助かります。必要情報が全て入ったデータベース等があれば。【3 年生】学校から家庭への連絡手段は、最初から電子ファイルで配布されると助かります。【2 年生】

⇒次年度、学校便りは紙面でなくホームページに掲載のうえ学校連絡メールにて配信します。その他のお知らせはについては検討中です。

（３）通知表

①学習の様子について、どうして「よくできる」「できる」なのかわかりづらい。【2 年生】

②通知表の行動の様子で今回全く〇がなかったのですが、子供との会話からできている項目があるにも関わらず、何も評価されていないと感じる。【5 年生】

⇒①テストの得点や日頃の授業での様子（発言やワークシート等での表記）を通して総合的に判断しています。不明な点は学級担任にお問い合わせください。

②今年度から行動の記録は、特に優れていたと認められた場合のみに◎を記入する形式に改めています。

（４）学校評価

①「学校評価」は昨年も今年もアンケートをきたコンに入れるのにとても苦労した。スマホのアプリから入れられるようにしていただけると助かります。【2 年生】

⇒次年度は検討します。

Ｃ　その他（校庭の利用、公開授業）

①平日も校庭を使用できるようにしていただけるとありがたい。【2 年生】

⇒学童、放課後うきま広場で利用しているため難しいです。

②公開授業の時、廊下でいまだに保護者同士でおしゃべりをしていることが多く、保護者自身が注意すると角が立つので、授業が中断してしまうかもしれませんが、各クラスの先生が廊下に出て保護者に注意していただけたら助かります。子供たちも集中できないと思っています。

⇒教師が注意することにより授業の進行が途切れたり、授業の時間がとられたりしてしまいます。皆様のご協力をお願いします。